

北海道駒澤大学研究紀要総目次（自一〇号～至二十四号）

第一〇号 昭和六十年三月

卷頭のことば	渡部 賢宗
『句双紙抄』について その(二)	近藤 良一
近世禪門における排仏論批判（上）	大谷 哲夫
—『駁辨道書』を中心にして—	
越谷吾山の辞書『俳諧翌檜』の本文「本巻」（その一）	木坂 口 博規
『訳官雜字簿』の研究	萩石 原山 曙雄生
—その一 本文編（上）—	
—その二 漢字索引篇—	
真福寺文庫蔵『瑣玉集』の国語研究	萩原 義雄
一大率と魏使について	三木 太郎
—坂元義種・榎一雄氏らにお答えする—	
低成長下における「合理化」	岩永 宏治
—人事管理を中心に—	

「愚かなパンタカ」伝承考 (1)	関 稔
ビリーバットの生死観	三 島 出
A Study of Romola	高 野 秀 夫
— Tito's Poisonous Character —	
関係接続不変化詞 as の機能	八十木 裕 幸
北海道における移動性高気圧出現時の気候特性について	藤 井 享
”精神現象“の実証的意味	岡 不二太郎
定心に関する心理学的研究 (II)	間 島 英 俊
— 有意注意についての実験的研究 —	
現代ノルウェー語の親族名称	藪 下 紘 一
 第二十一年 昭和六十一年三月	
『教訓抄』に見られる音楽記事の年譜稿 (1)	佐 藤 忠 彦
— 長保頃まで —	
『訳官雑字簿』の研究	萩 石 原 山 義 曙 雄 生
— その一 本文編 (下) —	

- 北野天満宮蔵『佚名古辞書』〈色葉集〉の研究 萩原義雄
- 是非弁別能力を有する刑事未成年者を利用した間接正犯 佐藤多美夫
- 現代スウェーデン語の親族名称 藪下紘一
- アメリカ経済学における経営思想の展開 岩永宏治
- F.W.ティラーの「協調思想」を中心に — (一)
- 国際会計論序説 阿部一人
- 国際会計と会計原則 —
- 親子関係に関する心理学的研究 (I) 間島英俊
- ～評価における認知的ズレについて～
- 実証学としての哲学 岡不二太郎
- 河西走廊における地名の変遷 藤島範孝
- 武威(涼州)と永昌(番和)について —
- A Study of "The Image of Sunshine" in North and South Hideo Takano
- Spiritual Light and Physical Light —

第111回 昭和六十一年四月

- 『小野篁歌字畫』の研究 (1) 萩原義雄
 共犯の处罚根拠 (1) 佐藤多美夫
 "Vad ... för ...?", "Hvad ... for ...?" 構文 (2) 藤下紘一
 — svenska, dansk 及び Deutsch の比較 —
 学級集団構造についての心理学的研究 間島英俊
 河西走廊における地名の変遷について (2) 藤島範孝
 — 敦煌と安西を中心とする —
 Darkness and justice 高野秀夫
 — A Study of Imagery in *Romola* by George Eliot —
- 第112回 昭和六十一年四月
- 「ふわふね好意同乗に関する」 大宮隆
 草庵惠中の研究 (1) 片山藤晴良
 — ものの生涯と布教 — 近賢一

松平文庫本「後深草院弁内侍家集」について 坂口博規

—附、同文庫本「弁内侍寛元記」について—

小野篁歌字盡の研究 (1) 萩原義雄

Putative should in that-clauses 八十木裕幸

河西走廊における地名の変遷 (3-1) 藤島範孝

—張掖と酒泉を中心として—

アメリカにおける管理研究の生成と展開 岩永宏治

—F.W.ティラーを中心に—

第二十四号 平成元年三月

『今物語』から『十訓抄』へ 坂口博規

—『今物語』第一話の書承関係を糸口に—

『小野篁歌字盡』の研究 (II) 萩原義雄

抽出話法とその指標語句について 八十木裕幸

河西走廊における地名の変遷 (3-2) 藤島範孝

—張掖と酒泉を中心として—

A Study of Romola by George Eliot 藤島範孝

— About Romola and Tessa —

駒澤大学北海道教養部研究紀要総目次（自一十五号～至二十九号）

第二十五号 平成二年三月

紀要名称の変更について 伊藤 健

人名 雜考 藤下紘一

香港の街巷名について 藤島範孝

日本語教育に見る漢字使用について 萩原義雄

アメリカにおける経営管理思想の展開 岩永宏治

— 独占形成からユーティール期を中心に —

第二十六号 平成三年三月

有責配偶者の離婚請求 大宮 隆

— 最高裁昭和六十二年九月二日大法廷判決 民集四一巻六号一四二三頁 —

「ふだん」攷

—不斷から普段そしてふだん—

萩原義雄

オランダ語強化動詞の三基本形

數下紘一

中間話法の一側面

八十木裕幸

華南・韶関市の街巷名について

藤島範孝

心拍数からみた正課体育時の運動強度について

川藤村政正義

第二十七号 平成四年三月 渡部賢宗教授退職記念号

献辞

三島出

渡部賢宗先生の思い出

小畠和

「最終講義ノート」

「禅の効用」

渡部賢宗

〔論説〕

中華民国中央図書館蔵『古尊宿語録』について

近藤良一

「牡丹」考

萩原義雄

—『南總理見八犬伝』における注釈事項をもとに—

〔調査〕

駒澤大学北海道教養部学生の英語能力 三島 勝出

スウェーデン語の強変化動詞 八十木 裕幸出
— 檜城の街巷名と家屋形態の関連について —

第二十八号 平成五年三月

〔論説〕

夫婦別氏論 大宮 隆

〔資料〕

『小野篁歌字盡』の研究 萩原義雄

その四資料東京都立中央図書館加賀文庫蔵『續撰小野篁哥字盡』について 萩原義雄

〔調査〕

駒澤大学北海道教養部学生の英語能力 — その2 — 三島 勝出

〔研究ノート〕
クル国遊行考 八十木 裕幸出

〔論説〕
関 稔

デンマーク語の強変化動詞

藪下紘一

東南アジアに於ける中華街の研究

藤島範孝

— 檳城の街巷名と家屋形態の関連について② —

第二十九号 平成六年三月

〔論 説〕

かな日記と時間

岡本恭子

〔研究ノート〕

漢字文化圏試論（一）

出生減退理論の諸説の検討

小畠和

財務諸表監査における立証プロセスについて

阿部一人

— SAS三十一号を中心として —

〔論 説〕

ジェネラル・ショッピングと信用販売

友松憲彦

— 十九世紀イギリスの不熟練労働者と掛売り —